顔認証機能内蔵IPカメラシステム
概要説明書

株式会社システム・ケイ

目次

１．顔認証機能内蔵IPカメラとは……3

２．特徴……4

３．利用例……8

４．カメラ仕様一覧……9

５．設置条件と取り付け方法……10

１． 顔認証機能内蔵IPカメラとは

顔認証機能内蔵IPカメラは顔認証機能を内蔵したIPカメラです。

顔認証とI/O制御(リード線の接点制御)により、顔認証結果と外部機器を連携させることが可能です。また、１人分の登録情報（顔認証マスタ）に、メガネ・マスク装着時の画像等、複数のパターンの画像を含めることで、さまざまなシーンの顔認証に対応できます。

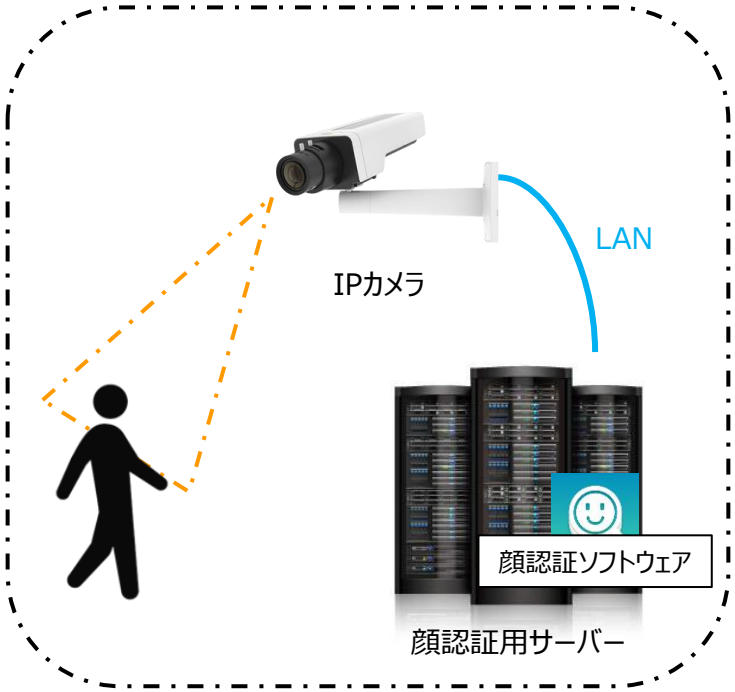
本資料では、顔認証機能内蔵IPカメラ用途と特徴についてご紹介します。

2． 特徴

■カメラ単独での顔認証システム

本システムは顔認証システムがIPカメラに内蔵されているため、サーバーなど顔認証専用の機器が不要となり、シンプルな構成で安価なシステムが構築できます。

従来の顔認証システム構成



複雑な構成・高コスト

顔認証機能内蔵IPカメラのシステム構成

シンプルな構成・低コスト

2． 特徴

■顔画像の登録

1人に対して最大20枚の顔画像をカメラに登録できます。
様々なシーンの画像を登録することで、認証の精度が向上します。

また、ユーザーは最大10,000人登録できます。
PCのブラウザからカメラの管理画面にアクセスして登録する方法と
スマートフォン（Android/iPhone）の専用アプリより登録する方法があります。
※PCから登録する場合は、PC内の画像ファイルをカメラにアップロードして登録します。
※スマートフォンから登録する場合は、専用アプリで写真を撮影し、カメラにアップロードして登録します。

通常

マスクあり

メガネあり

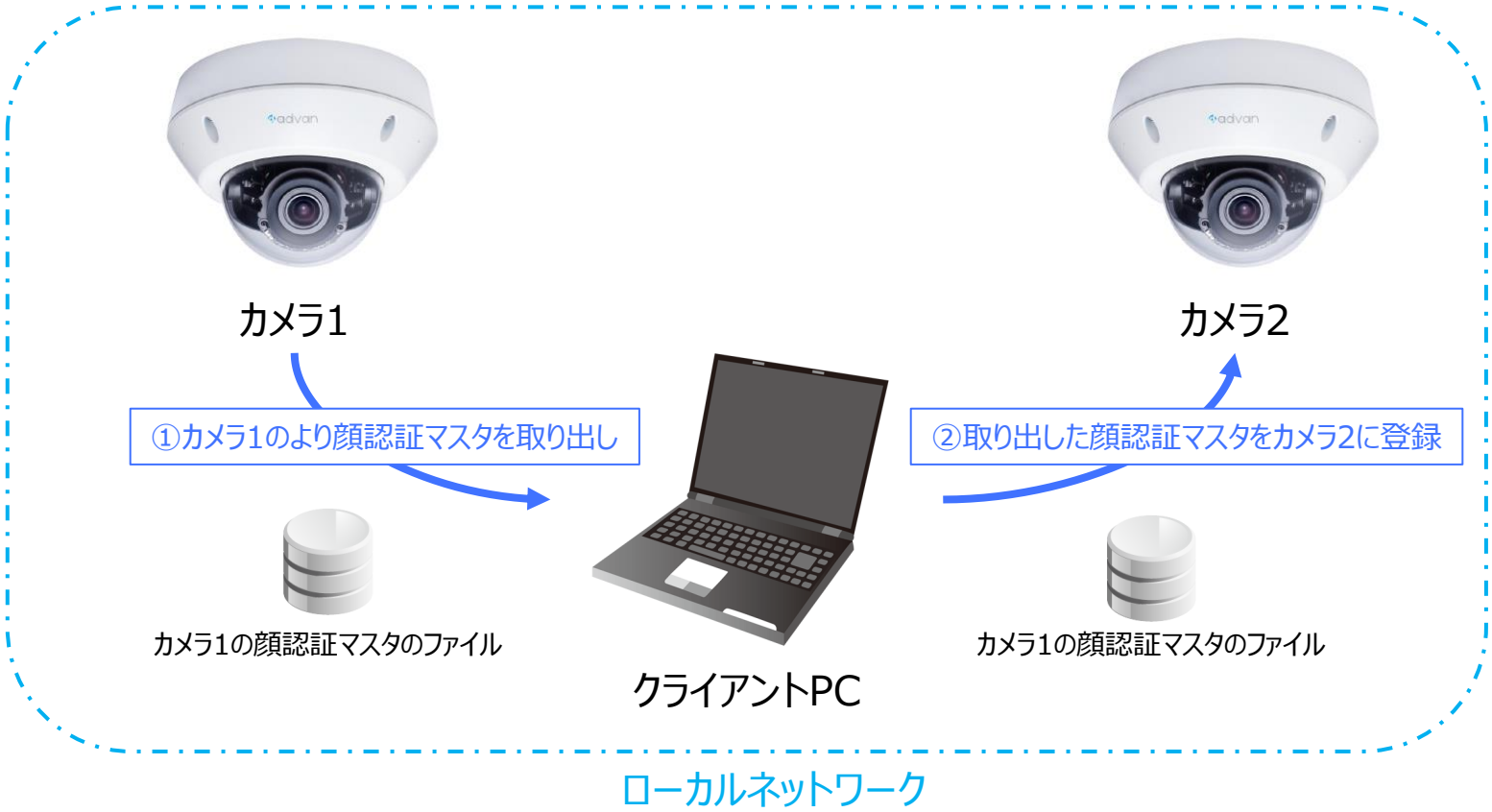
PCブラウザの登録画面

スマートフォン専用アプリの登録画面

■他カメラへ顔認証マスタ情報の複製

カメラに登録した顔認証マスタの情報は、取り出して他のカメラへ登録が可能です。
取り出した情報を他のカメラに登録することでカメラ間で同じ顔認証マスタを持つことができます。

例）カメラ1の顔認証マスタをカメラ2に複製する



2． 特徴

■顔認証

カメラの映像内に顔を検出すると、1.5秒以内に顔認証を行います。
※同時に最大8人までの認証が可能です。
検出した人物の名前は、視覚的にわかりやすいように頭上に表示します。

登録者検出時

未登録者検出時

■モーション検知

指定したエリアの動体を検知することができます。
また、連動してI/O制御やメールで外部へ通知ができるため、監視用途に使うことができます。

■撮影環境アラーム変化検知

カメラが手で覆われるといった映像の急激な変化を検知して外部へ通知を行い、カメラ異常を知らせます。

2． 特徴

■映像品質

映像コーデックにはH.264/H.265を選択できます。
また、4K解像度と30fpsのフレームレートで高品質な映像を提供します。

■IRカット/照射

IRカットにより正確な色合いを表現します。
また、光がない場合も自動でIRを照射し、暗闇でも最大40mまで視界を確保します。

■強固な設計

雨にさらされても対応可能なIP66防水規格に対応しています。
また、衝撃規格で最も厳しいIK10に対応しています。

3． 利用例

例1） 入退場のセキュリティ強化

オフィスの入退場はIDカードを使って行うことが一般的です。
しかし、カードは紛失の恐れがあるため、第三者に入手されてしまった場合に悪用される危険があります。

そこで本カメラを利用して、カメラとリレー制御装置を電子錠に接続することで、顔認証による電子錠の解錠といった使い方ができます。

顔認証機能内蔵IPカメラ

リレー制御装置

電子錠

例2）要注意人物の検知・通知

要注意人物が店舗に訪れた場合は、認証カメラで即座に対象を検知します。
パトライト（光や音など）の検知アラートで、スタッフに要注意人物の来店を即座にお知らせします。（メール通知機能は現在開発中。2018年11月頃完成予定）

顔認証システム構成例（要注意人物来店時のパトライト連携）

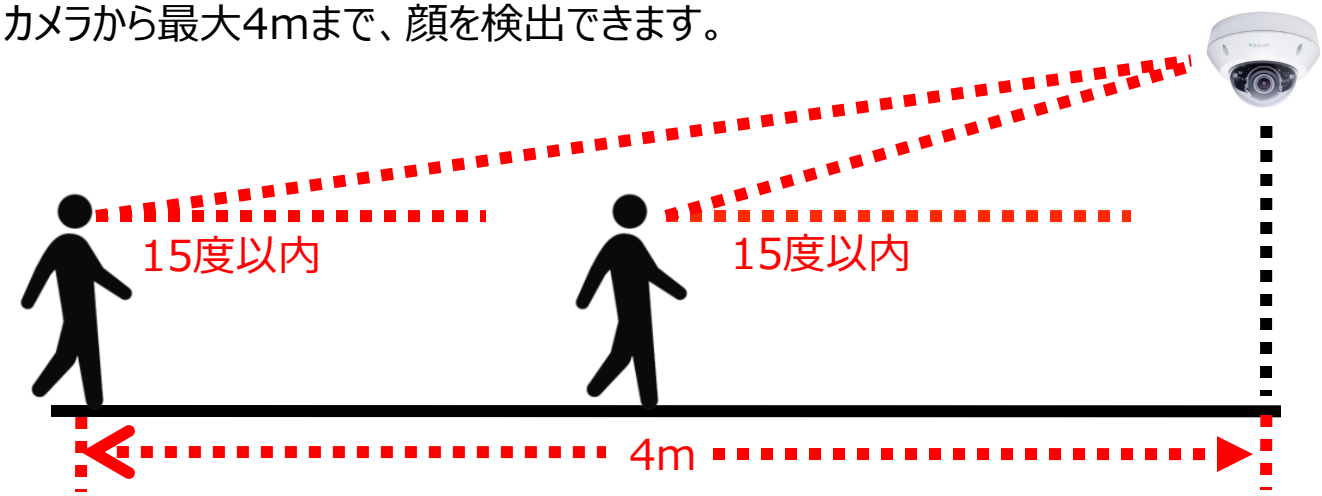
４．カメラ仕様一覧

・Android L(5.1.1)
・4K解像度で30fpsまで対応
・ビデオコーデックにはH.264/H.265対応
・ONVIF Profile S準拠
・最大3ストリーム可能
・耐衝撃性(IK10)
・浸水保護(IP66)
・自動IR照射(最大40m)
・昼夜で映像のカラー/白黒を自動で切り替え
・画角のパン/チルト/回転に対応（固定）
・PoE給電対応
・WDR対応
・テキストオーバーレイ
・プライバシーマスク
・顔認証結果のメール通知（次期ファームウェアで実装予定）

5． 設置条件と取り付け方法

■距離と高さ

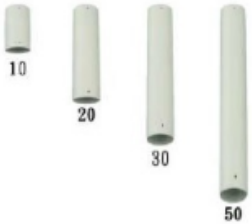
カメラの角度は顔の高さから15度以内にします。正面に近づくほど、顔を検出しやすくなります。
また、カメラから最大4mまで、顔を検出できます。



天井からカメラの高さを調節したい場合は、専用の取り付け金具で高さ調節ができます。

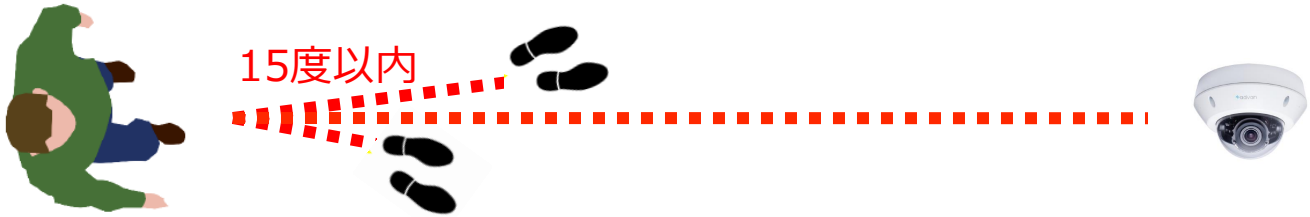
カメラ取り付け金具のみ

カメラ取り付け金具と延長ユニット



延長ユニット

5． 設置条件と取り付け方法

■ 人の向き

人の向きは左右15度以内の角度であれば顔を検出できます。
角度が小さいほど検出しやすくなります。